

第1回（第九期）中海自然再生協議会開催案内

この5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、2類相当の時に定められていたような行動制限がなくなり、マスク、手洗い、換気などの基本的な感染症対策についても個々の判断に委ねられることになりました。そこで、第九期の1回目の協議会は以前のように対面での協議を主とし、下記の通り開催することになりましたので、委員の皆様には万障繰り合わせのうえ、ご参集願います。

記

日時： 2023年7月1日（土） 13：30～16：00

場所： 島根県松江市殿町1 島根県庁本庁舎6階604・605会議

話題提供： 米子水鳥公園館長 神谷 要

「中海に自然再生された湿地 米子水鳥公園」

米子水鳥公園は、当初は中海淡水化干拓事業の彦名工区として整備されていた場所です。そこに多くの水鳥たちが集まってきたために、埋め立て地の一部を水鳥の飛来地として水面のまま残した場所です。中海で湿地の再生を行ったと見ることもできる米子水鳥公園の歴史と管理、保全の現状について紹介します。

- 内容：
- ・ 今後の協議会の運営について（新委員紹介）」
 - ・ 第九期中海自然再生協議会会長および会長代理について
 - ・ 第3期事業実施計画について
 - ・ その他（浚渫窪地の埋め戻しに関する要望書提出など）

今期の協議会会長の選出について、第6期から会長については事前に候補者を募ることとしていきますので、第9期の協議会会長を務めたいとお考えの方は、自薦書として

- (1) 氏名
- (2) 住所と連絡先（メールあるいはファックス）
- (3) 年齢
- (4) 中海自然再生協議会におけるこれまでの活動歴
- (5) 今後の抱負

を書き込んだA4の用紙1枚を、メール添付あるいはファックス（FAX：0852-61-0900）で、

6月24日（土）までに事務局にお送りください。

他薦も受け付けます。よろしくお願い致します。